

すべての学科教習勉強用問題4

- 問題 1 原動機付自転車の積載装置に積むことのできる積載物の幅は、積載装置の幅に左右それぞれ0.3mを加えた幅までである。
- 問題 2 交通事故を起こした時、後続事故の恐れがある場合でも負傷者が頭部に傷を受けている時は医師や救急車が到着するまでの間、負傷者を移動してはならない。
- 問題 3 この標識や信号のある交差点の通行方法は同じである。
- 問題 4 人の乗り降りや5分以内の荷物の積みおろしのための停止は、駐車にならない。
- 問題 5 エンジンブレーキは、低速ギアになるほど制動力は小さくなる。
- 問題 6 二輪車の乗車姿勢は、手首を下げてハンドルを手前に引くような気持ちで、グリップを軽く持ち、肩の力を抜き、ひじをわずかに曲げ、背筋を伸ばして視線を先に向けるのがよい。
- 問題 7 このマークの付いている自動車を高齢者が運転している場合には、危険を避けるためやむを得ない場合の他は、その車の側方に幅寄せをしたり、無理に割り込んではいならない。
- 問題 8 同一方向に進行しながら進路を変える時の合図の時期は、進路を変えようとする時の30m手前の時期である。
- 問題 9 運転者が疲れている時は、危険を認知し判断するのに時間がかかるので、空走距離は長くなる。
- 問題 10 この標示がある道路では、必ず中央線から右側部分にはみ出して通行しなければならない。
- 問題 11 走行中にタイヤがパンクした時は、ハンドルをしっかりとにぎり車の方向を直すことに全力を傾け、断続的にブレーキをかけるのがよい。
- 問題 12 白や黄のつえを持った人やその通行に支障のある高齢者が通行している場合には、あらかじめその手前で減速し、これらの人との間に安全な間隔をあけて通行しなければならない。
- 問題 13 この警察官の灯火による信号は、矢印の交通に対して、信号機の黄色信号を表している。
- 問題 14 交差点や交差点付近以外の所で、緊急自動車が近づいてきた時は、道路の左側に寄って進路を譲らなければならない。
- 問題 15 自動車は登録(届出)を受けて、番号標(ナンバープレート)をつけなければ運転することはできない。
- 問題 16 夜間、見通しの悪い交差点やカーブなどの手前では、前照灯を上向きに切り替えるなどするとよい。
- 問題 17 この信号に対面する原動機付自転車は、一時停止をすれば直進することはできるが、右左折することはできない。
- 問題 18 踏切りでは、エンストを防止するため発進した時の低速ギアのまま一気に通過する。
- 問題 19 車の速度と燃料の消費量は密接な関係があり、速度が速過ぎても遅過ぎても燃料消費量は多くなり、急発進、急ブレーキ、空ぶかしを行うと余分な燃料を消費する。
- 問題 20 車の総重量が750kgを超える車をけん引している車で、けん引するための構造と装置のあるものが、車両通行帯の設けられた自動車専用道路(標識や標示で指定されている場合)を通行する時は、最も左側の車両通行帯を通行しなければならない。
- 問題 21 パーキングチケット発給機から発給を受けたパーキングチケットは、車から離れている間は、携帯するのがよい。
- 問題 22 この二つの標識は、車両の横断禁止と転回禁止であり、後退は禁止されていない。
- 問題 23 車が60km/hでコンクリートの壁に激突した場合は、約14m(ビルの5階程度)から落ちた場合と同じ程度の衝撃力である。
- 問題 24 左折する時の合図の時期は、左折しようとする地点(交差点で左折する時は、その交差点)から3秒前である。
- 問題 25 この二輪車に働く遠心力はBの方向である。
- 問題 26 交通事故を起こした時は、交通事故の状況を残しておくことが大切なので、他の交通の妨げになっても警察官が現場に到着するまでは、車を移動してはならない。
- 問題 27 このように原動機付自転車を追い越そうとしているA車をB車はさらに追い越すことができる。
- 問題 28 この標示は、「停止禁止部分」を表している。
- 問題 29 高速道路で走行するとタイヤが過熱するので、タイヤの空気圧はやや低めにしておくとうい。
- 問題 30 総排気量660cc以下の普通貨物自動車の積荷の高さは、地上から3.8mまで荷物を積むことができる。
- 問題 31 赤信号の交差点で工事現場のガードマンが進むように合図したので進行した。
- 問題 32 狭い坂道で行き違いができない時は、上り坂での発進が難しいので、下り坂の車が道を譲る。
- 問題 33 前車を追い越そうとしたところ、前車が突然進路を変えようとして来たので、危険を避けるためやむを得ず、警音器を鳴らした。
- 問題 34 この標示は、前方に横断歩道または自転車横断帯があることをあらかじめ示している。
- 問題 35 最高速度50km/hと指定されている片側三車線の道路で、総排気量400ccを超える二輪車が通行する場合でも最高速度50km/hを超えて走行してはならない。
- 問題 36 長距離運転する時は、あらかじめ運転計画を立ててしまおうと計画にとらわれがちになるので、計画は立てずにその場に依じて運転するとよい。



問題 37 普通自動車は右左折する場合や工事等でやむを得ない場合を除いて、この標識のある車両通行帯を通行してはならない。



問題 38 二輪車で走行中にエンジンの回転が上がった後、故障などにより下がらなくなった時は、点火スイッチを切ってエンジンの回転を止めることが大切である。

問題 39 児童などが乗り降りするために止まっている通学通園バスのそばを通る時は、徐行して安全を確かめなければならない。

問題 40 この標識は、「歩行者の横断禁止」を表している。



問題 41 追い越しをする時は、右側を通行しなければならないが、前車が右折のため道路の中央によって通行している場合(一方通行の場合は右側)は、後車は前車の左側を通行しなければならない。

問題 42 車を運転中、大地震が発生した場合は、急ハンドル、急ブレーキを使い、できるだけ早く道路の左側に停止させることが必要である。



問題 43 この標識のある交差点では、大型自動車を除く他の車は、直進してはならない。

問題 44 高速道路の本線車道を走行中、減速しなければならない場合は、一段低いギアに落としエンジンブレーキを使うとともにフットブレーキを数回に分けて使うのがよい。

問題 45 後輪が左に横すべりをはじめた時は、ブレーキを使わずアクセルをゆるめて同時にハンドルを右に切るとよい。

問題 46 この二つの標識の意味は、それぞれ同じである。



問題 47 横断歩道、自転車横断帯とその端から前後10m以内の場所は、駐車も停車もしてはならない。

問題 48 二輪車でカーブを曲がる時は、ハンドルを切るのではなく車体を傾ける事によって自然に曲がるような要領で行うのがよい。



問題 49 この標識のある区間内で見通しのきかない交差点、曲がり角、上り坂の頂上を通る時には、警音器を鳴らさなければならない。

問題 50 信号機の設置されている踏切で信号機の表示する青信号に従って通過する時は、安全を確認すれば一時停止の必要はない。

問題 51 交差点で左折しようとする時は、あらかじめその手前から道路の左端に寄り、交差点の側端に沿って進行すれば徐行しなくてもよい。



問題 52 この標示の路側帯では、駐車や停車はできないが走行することはできる。

問題 53 交通整理の行われていない横断歩道の手前30mは、原動機付自転車や自動車を追い越してはならないが、追い抜きはしてもよい。

問題 54 履物は運転操作には関係ないので、車を運転する前に注意をばらう必要はない。



問題 55 この標識のある所では、左右の見通しのきかない交差点においても徐行しなければならない。

問題 56 上り坂では、クラッチ操作で発進しようとする時、失敗して後退することがあるので四輪車の場合は、ハンドブレーキを使用するとよい。

問題 57 交通整理の行われていない交差点を右左折する時でも徐行しなければならない。



問題 58 この標識は「駐車禁止」を表している。

問題 59 道路に面した場所へ出入りするため、歩道や路側帯を横切の場合でも歩行者の通行を妨げる恐れがなければ、その直前で一時停止する必要はない。

問題 60 車が濡れたアスファルト路面を走る時などは、摩擦抵抗は小さくなり、制動距離が長くなる。



問題 61 この標識は「自転車横断帯」を表している。

問題 62 二輪車は、体で安定を保ちながら走り、停止すると安定を失うという構造上の特性をもっており、四輪車とは違った運転技術が必要である。

問題 63 中央分離帯のある高速自動車国道の本線車道では、大型乗用自動車、中型乗用自動車の法定最高速度は、時速80キロメートルである。

問題 64 この標識は「一方通行」の道路であることを表している。



問題 65 高速道路の本線車道とは、通常高速走行する部分をいうが、加速車線、減速車線も含まれる。

問題 66 タイヤの溝の深さが十分であるかどうかは、ウェア・インジケータで点検する。

問題 67 高速道路でやむを得ず駐停車する場合は、他の車の通行の妨げにならないように十分な幅のある路肩や路側帯に駐停車しなければならない。

問題 68 衝撃力は、速度と重量に応じて大きくなり、また、固い物にぶつかった時のように、衝撃の作用が短時間に行われる程、その力は大きくなる。

問題 69 高速自動車国道の本線車道が、道路の構造上往復の方向別に分離されていない区間での最高速度は一般道路と同じである。

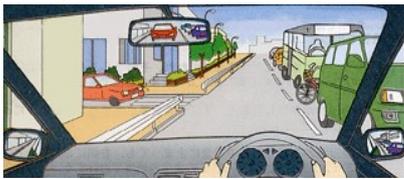


問題 70 この標識のあるところでは、沿道に車庫を持つ車などで特に通行が認められた車しか通行してはならない。

- 問題 71 原動機付自転車は二つの車両通行帯がある信号機などにより交通整理の行われている交差点では、二段階の方法により右折をしなければならぬ。
- 問題 72 二輪車は機動性に富んでおり、交通渋滞の時は車の間をぬって走ったり、路側帯を走れるという利点がある。
- 問題 73 この標識は「駐車可」を表している。
- 問題 74 大型二輪免許を受けている者は、ミニカーを運転することができる。
- 問題 75 進路の前方に障害物がある所では、あらかじめ一時停止か減速して反対方向からの車に道を譲るのがよい。
- 問題 76 一方通行の道路では、道路の中央から右にはみ出して通行することができる。
- 問題 77 上り坂の頂上付近は、見通しが悪いので徐行しなければならない。
- 問題 78 この標示のある交差点で右折する時は、矢印の部分を通行しなければならない。
- 問題 79 標識などによって駐車が禁止されていない道路であっても、車の右側の道路上に3.5m以上の余地がなければ駐車はできない。
- 問題 80 ハイドロ・プレーニング現象とは、長い下り坂でフットブレーキを頻繁に使い過ぎた時に急にブレーキがきかなくなることをいう。
- 問題 81 この標識のあるところで軌道敷内を通行する車は、後方から路面電車が近づいてきても軌道敷外に出ることはない。
- 問題 82 故障車をロープやクレーンでけん引する時は、けん引免許はなくてもよい。
- 問題 83 運転免許は第一種運転免許、第二種運転免許及び、仮運転免許の三種に区分される。
- 問題 84 緊急自動車を運転する時は、その自動車の運転に必要な運転免許の他に、運転経験年数や年齢について特別の資格が必要である。
- 問題 85 車両通行帯のあるトンネルの中では、追い越しをすることができる。
- 問題 86 この標識のある交差点を右折する原動機付自転車は、あらかじめできるだけ道路の中央に寄り交差点の中心のすぐ内側を徐行しながら通行しなければならない。
- 問題 87 二輪車でブレーキをかける時は、車体を垂直に保ちハンドルを切らない状態でエンジンブレーキをきかせながら前後輪のブレーキを同時にかけるとよい。
- 問題 88 他の車両を追い越す時は、たとえ瞬間的であっても指定された最高速度を超えて運転してはならない。
- 問題 89 車を運転する時は、絶えず前方に注意するとともに、ミラーなどにより周囲の交通の状況に目を配ることが大切であり、一点だけを注視した運転は避けなければならない。
- 問題 90 二輪車がマフラーを取り外したり、切断したり、マフラーの芯を抜いたりすると騒音が大きくなるので、このような改造はしてはならない。



問題 91 30Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



- ① 自転車は自分の車に気付いていないので、後続車に追突されないようにブレーキを数回に分けて踏み、止まる。
- ② 対向車の間から自転車が出てきたが、急に止まると追突される恐れがあるのでブレーキは使わず、警音器を鳴らしながら進行した。
- ③ 左側から車が急に出てくるかもしれないので、左側の車にも注意しながら速度を落として進行する。

問題 92 50Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



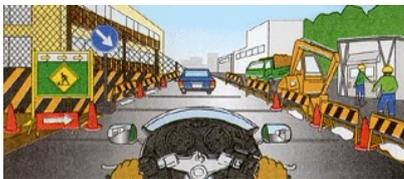
- ① この先でカーブが急になって曲がりきれず、ガードレールに衝突する恐れもあるので、速度を落として進行する。
- ② 対向車が来る様子がないので、このままの速度でカーブに入り、カーブの後半で一気に加速して進行する。
- ③ 対向車が中央線を越えて進行してくるかもしれないので、速度を落として車線の左側によって進行する。

問題 93 30Km/hで進行しています。路面が一部凍結している時はどのようなことに注意しますか？



- ① 対向車と行き違いの為、強めのブレーキを踏むとスリップするので、あらかじめ徐々に速度を落とした後低速ギアで徐行する。
- ② 道幅が狭く対向車との行き違いが難しいので、道路の左端によって止まり、対向車の通過を待つ。
- ③ 凍った道は大変滑りやすいので速度を十分に落とし、慎重にハンドルを操作する。

問題 94 40Km/hで進行しています。このような場所では、どのようなことに注意しますか？



- ① 雨で濡れた鉄板の上は少しのハンドル操作でも走行が不安定になり、滑って転倒しやすいので、あらかじめ速度を落として進行する。
- ② 雨で濡れた鉄板の上は特に、滑りやすく危険なので、早めに通過するため速度を上げて進行する。
- ③ 工事用の柵により左右の見通しが悪く、視野も狭くなるので、低速ギアを使い速度を落として進行する。

問題 95 40Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



- ① 対向車が道路の中央からはみ出してくることがあるので、速度を落とし左によって進行する。
- ② 左側のガードレールに接触するといけないので、中央線寄りを行進する。
- ③ 見通しの悪いカーブにさしかかるので、前照灯を上向きに切り替えて対向車に自分の車の存在を知らせ、速度を落として進行する。

全ての学科教習勉強用問題4 解答

↓ ^{りしゅうばんごう きょうしゅうこうもく お か きょうほん しら べんきょう} 履修番号を教習項目に置き換えて、教本で調べて勉強してください。

問題 1	×	履修番号 23	問題 26	×	履修番号 24	問題 51	×	履修番号 6	問題 76	○	履修番号 4
問題 2	×	履修番号 24	問題 27	○	履修番号 9	問題 52	×	履修番号 3	問題 77	○	履修番号 5
問題 3	○	履修番号 2・3	問題 28	×	履修番号 3	問題 53	×	履修番号 9	問題 78	○	履修番号 3
問題 4	○	履修番号 22	問題 29	×	履修番号 26	問題 54	×	履修番号 1	問題 79	○	履修番号 22
問題 5	×	履修番号 18	問題 30	×	履修番号 23	問題 55	×	履修番号 5	問題 80	×	履修番号 18
問題 6	×	履修番号 1・18	問題 31	×	履修番号 2	問題 56	○	履修番号 18	問題 81	×	履修番号 4
問題 7	○	履修番号 7	問題 32	○	履修番号 9・18	問題 57	○	履修番号 6	問題 82	○	履修番号 10
問題 8	×	履修番号 8	問題 33	○	履修番号 8	問題 58	×	履修番号 3	問題 83	○	履修番号 10
問題 9	○	履修番号 5	問題 34	○	履修番号 3	問題 59	×	履修番号 4	問題 84	○	履修番号 10
問題 10	×	履修番号 4	問題 35	○	履修番号 5	問題 60	○	履修番号 18	問題 85	○	履修番号 9
問題 11	○	履修番号 19	問題 36	×	履修番号 1	問題 61	○	履修番号 3	問題 86	○	履修番号 6
問題 12	×	履修番号 7	問題 37	×	履修番号 5	問題 62	○	履修番号 18	問題 87	○	履修番号 5・18
問題 13	○	履修番号 2	問題 38	○	履修番号 19	問題 63	×	履修番号 26	問題 88	○	履修番号 5・9
問題 14	○	履修番号 5	問題 39	○	履修番号 7	問題 64	×	履修番号 2	問題 89	○	履修番号 17
問題 15	○	履修番号 24	問題 40	×	履修番号 3	問題 65	×	履修番号 26	問題 90	○	履修番号 21
問題 16	○	履修番号 19	問題 41	○	履修番号 9	問題 66	○	履修番号 21	問題91		
問題 17	×	履修番号 2	問題 42	×	履修番号 19	問題 67	○	履修番号 26	(1)○ (2)× (3)○		
問題 18	○	履修番号 6	問題 43	×	履修番号 3・6	問題 68	○	履修番号 18	問題92		
問題 19	○	設問の通り	問題 44	○	履修番号 26	問題 69	○	履修番号 26	(1)○ (2)× (3)○		
問題 20	○	履修番号 26	問題 45	×	履修番号 19	問題 70	×	履修番号 3	問題93		
問題 21	×	履修番号 22	問題 46	○	履修番号 3	問題 71	×	履修番号 6	(1)○ (2)○ (3)○		
問題 22	○	履修番号 8	問題 47	×	履修番号 22	問題 72	×	履修番号 4	問題94		
問題 23	○	履修番号 18	問題 48	○	履修番号 18	問題 73	×	履修番号 3・22	(1)○ (2)× (3)○		
問題 24	×	履修番号 8	問題 49	○	履修番号 8	問題 74	×	履修番号 10	問題95		
問題 25	×	履修番号 18	問題 50	○	履修番号 6	問題 75	○	履修番号 9	(1)○ (2)× (3)○		

☆見直しのポイント

不正解だった問題やわからなかった問題は、なぜ「○」なのか、なぜ「×」なのかを学科教本を使って理解できるまで勉強しましょう。→問題で覚えると、問題文が変わるとわからなくなります。